

Google search console の登録方法

第壹章～part6～

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間

で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第 1 条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第 3 条(損害賠償)甲が本契約の第 2 条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙 に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の 10 倍の金額を支払うものとします。

第 4 条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損 益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

もくじ

- ①Search Consoleとは？
- ②Search Consoleのメリット
- ③Search Consoleの登録方法

Search Consoleとは？

■ Search Consoleとは、Googleが提供するWEBサイト運営者用のツールです。

Googleの公式には、

『**検索結果でのサイトのパフォーマンスを最適化できるようになります**』

と説明されています。

トレンドブログを運営する上では必須ツールなので、必ず登録をしておきましょう！

注）登録するには、事前にGoogleアカウントを取得しておく必要があります。

Search Consoleのメリット

■ Search Consoleに登録するメリットをご紹介します。

- ・ Fetch as Googleで記事のインデックスを早くする。
- ・ Googleでの記事の平均掲載順位を確認できる。
- ・ 手動によるペナルティを確認できる
- ・ 不要な記事のURLを削除できる

この4つが大きなメリットとなるでしょう。

それぞれ解説していきます。

1. Fetch as Googleで記事のインデックスを早くする。

■ Search Consoleに登録する1番の理由としてはGoogleでのインデックス速度を早くすることが挙げられます。

初期ブログは記事を書いたからGoogleの検索結果に表示されるまでに早くても2、3日程度かかります。

ライバルの少ない速報系の記事を書いたとしても表示されなければ意味がありませんよね。

『Fetch as Google』の具体的な使用方法是

【第参赏 ～part2～ 一瞬でインデックスする方法】

を参考にしてください。

II,Googleでの記事の平均掲載順位の確認

■ 自分が狙ったキーワードの組み合わせで何位に表示できているかを確認して、失敗と成功を知ることが出来るのでオススメ。

特に狙ってもいなかった意外なキーワードの組み合わせでも上位表示しているときもあるので、面白いですよ。

ただ、面白いだけで終わらせるのではなく、どうして上位表示できたのかも考えることができれば、今後の記事作成に活かすことが出来ますよ。

『検索トラフィック』→『検索アナリティクス』で確認することが出来ます。

Ⅲ,手動ペナルティを確認できる

■ アドセンスの規約違反で広告の利用停止となるようなペナルティありますが、今回は記事が圏外に飛ばされるペナルティについて。

手動ペナルティはGoogleが不適切だと判断したブログの掲載順を下げるというものです。

「あれ？この記事掲載順位が極端に下がったな？この記事アクセスが減ったな？」

となった場合は、ペナルティを受けている可能性があるので確認しましょう。

『検索トラフィック』→『手動による対策』で確認することが出来ます。

Googleペナルティについては

【第貳章 ～part2～ Googleペナルティについて】

を参考にしてください。

IV、不要な記事のURLを削除できる

■ ブログ開設当初の記事は、改めて見てみると恥ずかしい内容だったり1ヶ月に10アクセスも無いような記事が多いと思います。

それに、気づかない内にGoogleの規約を違反しているような記事もあったりします。

そういった記事をWordPress上だけで削除したとしてもGoogleの検索結果には残り続けるので、記事のURLも一緒に削除しなければいけません。

『Googleのインデックス』→『URLの削除』→『一時的に非表示にする』→『削除したいURLを入力』→『続行』

で削除することが出来ます。

ただGoogle規約違反の記事以外は基本的には削除しなくて大丈夫です。

ある程度稼げるようになり（月収10万円）、月に10PVもないような記事を削除したらアクセス数が1000PVほどアップしたという話は聞いたことがあるので、それぐらい稼げるようになったら、記事を削除してみてもいいです。（自己責任でお願いします）

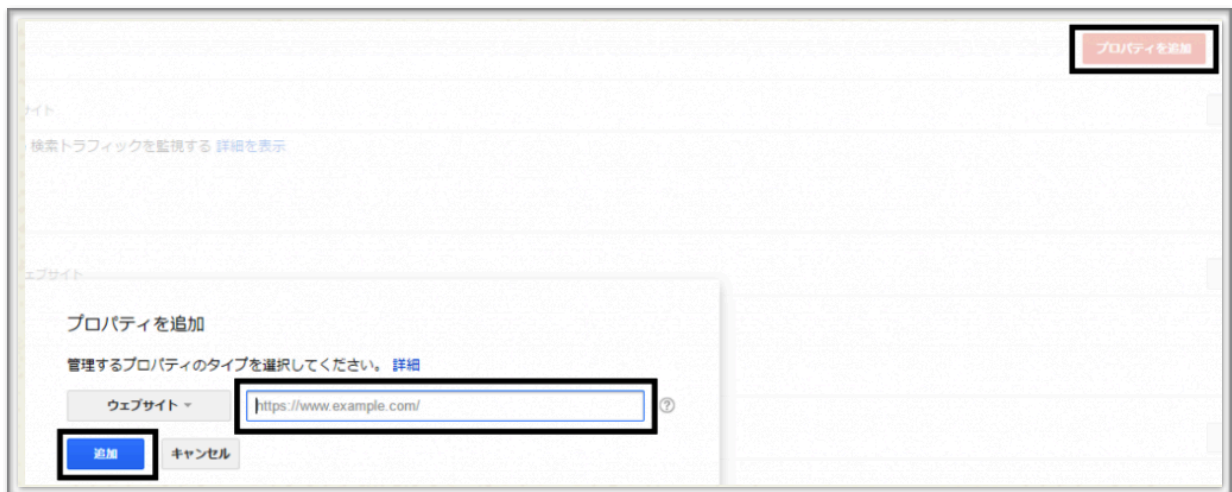
それと、事件事故系の記事はアクセスを集めやすい傾向にありますが、ある程度アクセスを集めたら、1週間以内には削除するようにしましょう。

Search Consoleの登録方法

■ Search Consoleにログインします。

・ [Google Search Console](#)

ログインしたらホーム画面に移動していますので、右上にある『プロパティを追加』をクリックします。



■ 『プロパティを追加』をクリックすると、URL入力画面に切り替わるので、登録したいURL（自身のブログURL）を入力します。

※『https://』から『.com/』や『.jp/』までを入力して下さい。

■ たまに、記事のURL（パーマリンク付）を入力しようとして失敗する人がいて僕に聞きに来る人もいたので注意して下さいね。

入力完了後『追加』ボタンを押します。

■ Google AnalyticsのトラッキングコードをWordPressの、

『テーマ編集』で設定していない方は『おすすめの方法』に『HTML ファイルをアップロード』と表示されますが、今回は『別の方法』をご紹介します。（この方法が一番わかりやすいです）

『おすすめの方法』の右に『別の方法』があるのでクリックします。

その中の『Google Analytics』をチェック。

■ 別マニュアル、

【第壱章~part5~ Googleアナリティクスの設定方法】

の設定が完了している場合は、そのまま『確認』ボタンを押します。

おすすめの方法 **別の方法** 履歴

☐ HTML タグ
メタタグをサイトのホームページに追加します。

☐ ドメイン名プロバイダ
ドメイン名プロバイダにログインします。

☒ Google アナリティクス
Google アナリティクス アカウントを使用します。

• 非同期トラッキングコードを使用してください。
• トラッキングコードは、ページの<head>セクションに追加する必要があります。
• アナリティクスウェブプロパティの「編集」権限が必要です。

Google アナリティクストラッキングコードは、サイト所有者の確認にのみ使用されます。Google アナリティクスデータがアクセスされることはありません。

☐ Google タグマネージャ
Google タグマネージャ アカウントを使用します。

確認 後で行う

- これでSearch Consoleの設定は完了です。



- 次に『**サイトマップ**』を構築します。

サイトマップを構築することで、あなたの書いた記事はさらに上位表示されやすくなります。

■ サイトマップを追加する前に『**Google XML sitemaps**』というプラグインをインストールして『有効化』しておかなければ、追加することが出来ませんのでご注意下さい。

もしくは、『All In One SEO Pack』の『XML サイトマップ』の設定を行きましょう。

『All In One SEO Pack』の設定は僕のブログで解説しているので、参考にしてください。

[All In One SEO PackでSEO効果をアップさせるのに必要な設定方法](#)

- 『クロール』 → 『サイトマップ』 をクリック。



■ 『サイトマップの追加/テスト』 をクリックすると、入力画面が表示されます。



■ 入力欄に『sitemap.xml』を入力して『テスト』をクリックします。

問題なければテストも完了するので、

また『サイトマップの追加/テスト』をクリック。

同じように『sitemap.xml』を入力して、今度は『送信』をクリックします。

これでサイトマップの追加および、Search Consoleの設定は完了です

作成者：アキラ

連絡先：info@akira-ogura.com

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>